

◎	実施済
○	実施中
△	調整中

※ 今後関係課と調整が必要

基本方針1:自動車に過度に依存しない、人と環境にやさしく安全な交通環境の構築	事業主体	庁内関係課	短期施策実施状況	具体的な実施内容	実施時期	備考	短期 (平成26年度～平成30年度)	中期 (平成31年度～平成35年度)	今後検討が必要な課題
テーマ①:市街地における公共交通の充実									
施策1:バス路線の新設・再編等の検討									
1-1:(仮称)JR総持寺駅の整備に合わせた新たなバス路線の導入	近鉄バス	市街地新生課 道路交通課	◎	駅の開業に合わせて運行	H26～ H26～		駅の開業に合わせて運行		事業完了
1-2:阪急及びモノレール南茨木駅～JR茨木駅への連携強化	京阪バス	道路交通課	◎	JR茨木駅から南茨木駅を経由する路線を新設	H27		H27年度より運行		事業完了
1-3:公共施設や交通結節点等を循環するバス路線の導入に向けた検討	茨木市 交通事業者	道路交通課 都市政策課	△※	施設利用者アンケート等による循環する拠点等の検討(H27年度) 循環する拠点等について、庁内調整	H27～ H27～	H28年度乗継運賃値下げ等利便性向上施策検討 H30年度:社会実験見送り	改善案検討 社会実験 改善案検討 社会実験→見送り	本格導入判断	施策の廃止、もしくは代替施策の検討が必要
1-4:周辺自治体との連携の検討	茨木市	道路交通課 都市政策課	○※	適宜、周辺市との意見交換を実施	H26～ H26～	箕面市:北大阪急行延伸に伴うバス再編	意見交換の実施		適宜、周辺市との意見交換を実施
施策2:多様なタクシーサービス等の展開	茨木市 交通事業者 NPO法人等	道路交通課 福祉政策課 障害福祉課 高齢者支援課 こども政策課 市民協働推進課	○※	大阪府タクシー準特定地域合同協議会によるタクシーの活性化に関する意見交換会に出席し情報収集を行っている。 重度障害者タクシー料金助成(H30より対象者を拡充) 北摂ブロック福祉有償運送運営協議会への参加 福祉タクシー料金助成	H26～ H26～ H26～ H26～	市内のキッズタクシー・陣痛タクシーなどのサービスを周知	タクシーサービスを展開、移動困難者支援のあり方等を検討		各課が施策を実施(把握)しているが、課題の共有や施策の見える化など、発展的な取組につながっていないため、調整が必要
テーマ②:安全な歩行空間の確保									
施策3:歩行空間のバリアフリー化									
バリアフリー基本構想の策定	茨木市	道路交通課 福祉政策課 障害福祉課 高齢者支援課	○	バリアフリー基本構想の策定(H27年度) H28年度～:継続協議会の開催 バリアフリー基本構想の策定に参加 H28年度～:継続協議会の開催 バリアフリー基本構想の策定に参加 H28年度～:継続協議会の開催	H26～ H26～ H26～		基本構想の策定		事業完了 継続協議会で進捗状況の確認
バリアフリー化の対策実施	茨木市 交通事業者 交通管理者 道路管理者(国・府)	道路交通課 福祉政策課 障害福祉課 高齢者支援課	○	歩道の段差解消を順次実施	H26～	H27年度:JR茨木駅西口駅前広場のバリアフリー化(暫定整備)	バリアフリー化の実施		計画に基づき推進
施策4:歩行者安全対策の推進									
歩行者・自転車・自動車の分離	茨木市 交通管理者 道路管理者(国・府) 教育委員会	道路交通課	○	路側帯のカラー舗装化 自転車レーンの整備	H25～ H25～		路側帯のカラー舗装化等の実施	道路空間の再配分等の改良	継続
通学路の安全対策	茨木市 交通管理者 道路管理者(国・府) 教育委員会	道路交通課 学校教育推進課	○	通学路安全指導員設置の窓口 各学校及び児童安全対策協議会と連携し警察や道路管理者と調整 警察及び道路通課と交通安全教室を実施(市内中学校で7校→H29より14校に拡大) 地域住民による安全見守り隊と連携し、登下校の安全見守りを実施	H26～	危機管理課所管の防犯カメラ設置事業に係る設置場所案作成の連携協力(H27年度)	対策案を検討し、実施を継続		継続
歩道の整備、拡幅	茨木市 道路管理者(国・府)	道路交通課	○	西河原北町西太田線 他	H25～		整備の検討	歩道整備	継続
踏切の安全対策	交通事業者 交通管理者	道路交通課	○	踏切事故防止キャンペーンの実施	H27～			安全対策の実施	継続

◎	実施済
○	実施中
△	調整中

※ 今後関係課と調整が必要

基本方針	事業主体	庁内関係課	短期施策実施状況	具体的な実施内容	実施時期	備考	短期 (平成26年度～平成30年度)	中期 (平成31年度～平成35年度)	今後検討が必要な課題
基本方針1:自動車に過度に依存しない、人と環境にやさしく安全な交通環境の構築									
テーマ③:安全で快適な自転車利用環境の創出									
施策5:安全で快適な自転車利用空間の整備									
	(仮称)自転車利用環境整備計画の策定	茨木市	道路交通課	◎	茨木市自転車利用環境整備計画の策定(H26年度)	H26		整備計画の策定	事業完了
	自転車利用環境の向上施策	茨木市 交通管理者 道路管理者(国・府) 市民	道路交通課	○	法定外標示による歩行者と自転車の分離 西中条町奈良線、双葉町島1丁目線 他	H27～		対策を実施	計画に基づき推進
	施策6:レンタサイクル等の利便性向上	茨木市 交通事業者	建設管理課 道路交通課	○	指定管理者によるコミュニティサイクルを実施 3箇所の駐車をポートとして各5台の自転車を貸出	H26～	①JR茨木駅東口自転車駐車場 ②阪急茨木西口駐車場 ③南茨木駅前(第1)自転車駐車場	民間事業者による事業展開 (仮称)自転車利用環境整備計画に基づいて検討	効果検証等の検討
基本方針2:多様な都市活動を支え、利用しやすい交通環境の構築									
テーマ④:山間部における公共交通の確保									
施策7:地域との協働による利用しやすい公共交通の検討									
	7-1:地域住民との協働による、利用しやすい運行方法の検討	茨木市	道路交通課 北部整備推進課	○※	北部地域の魅力に係る調査 エリアガイド「いばきた」に路線バスの利用を提案、「いばきた」を改訂し、内容を充実させ、北部地域の魅力をPR 山間部の自治会と将来のまちづくりについての意見交換を実施中	H26～	H28利便性向上施策検討業務委託で山間部の住民の移動実態調査を実施 関係各課の調整会議が必要	地域住民との検討 検討結果に基づき試行	継続
	7-2:周辺自治体との連携の検討	茨木市	道路交通課 都市政策課	○※	適宜、周辺市との意見交換を実施	H26～	豊能町:北大阪ネオポリス線の再編	意見交換の実施	継続
	7-3:山間部を訪れる観光客等の移動手段としての活用検討	茨木市 交通事業者 観光協会等	商工労政課 北部整備推進課 道路交通課	○※	観光協会と協働し、北部地域における観光ウォーク等のイベントによる地域の魅力向上 阪急観光あるきのコースを再編し、隠れキリシタンコースを設定 北部地域の魅力に係る調査 エリアガイド「いばきた」に路線バスの利用を提案 サイクリングをツールとした北部地域の魅力づくり:「いばきた」を改訂し、内容を充実させ、北部地域の魅力をPR 山とまちをつなぐをテーマに、「いばきたフォトサイクリング」を実施	H27～ H26～	新たに生まれる北部の観光資源と既存の資源を結びつけ、多くの来訪を促進 関係各課の調整会議が必要 H28利便性向上施策検討業務委託で山間部の住民の移動実態調査を実施	利用促進案の検討	継続
テーマ⑤:交通結節点の機能強化									
	施策8:(仮称)JR総持寺駅の整備	茨木市 交通事業者 民間事業者	市街地新生課 市街地新生課 道路交通課	○	JR総持寺駅開業(H30年3月) 軌道敷沿いの歩道整備 庄中央線、総持寺太田線を順次整備	H27～ H27～ H26～		駅前広場、道路等の整備	継続
	施策9:駅前広場の整備								
	9-1:阪急総持寺駅	茨木市 道路管理者(府)	都市政策課 市街地新生課 道路交通課	○	西口駅前広場検討(H26年度) 都市計画変更に向けた地元調整(H27年度) 都市計画変更(総持寺太田線)(H28年度) 都市計画決定(西口駅前広場)(H28年度) 阪急総持寺駅～五反田橋梁間における測量設計(H26年度) 五反田橋梁～国道171号間における測量設計(H27年度) 五反田橋梁の空頭高さが3.0m→3.8mに改良(H28年度)	H26～ H26～	用地交渉中	駅前広場の整備検討 歩道整備等の検討 整備	継続
	9-2:JR茨木駅(立命館大学開学に向けた周辺整備)	茨木市 道路管理者(府)	市街地新生課 道路交通課	◎	周辺整備を実施 周辺整備を実施	H26 H26		周辺整備	事業完了
	9-3:JR茨木駅(西口駅前広場の再整備等)								
	西口駅前広場の再整備	茨木市 土地所有者	市街地新生課 道路交通課	○	西口周辺整備計画策定(H26年度) 基本計画検討業務実施(施設需要調査・概略事業計画等)(H27年度) 駅前ビルにおいて、再開発による建物の推進決議が承認(H28年度) 一部バリアフリー化工事実施 弁天行バス停の移設によるバリアフリー化工事を実施 駅西側からアクセス可能な一般車乗降場を新設	H26～ H27～		計画の検討、設計 再整備	継続
	万博公園南側エリアでの開発への対応	開発事業者	市街地新生課 道路交通課	○	開発事業者拡大連絡会に参加 西駅前交差点への交通負荷を抑制するため、大京線の渋滞情報を国道171号の案内板に提示	H27～		対策の検討、実施	事業完了
	9-4:阪急茨木市駅西口駅前広場の再整備	茨木市	市街地新生課 道路交通課	○	基本構想策定業務実施(H26年度) 基本計画検討業務実施(施設配置・規模等)(H27年度) 再開発事業等の都市計画決定を目指して、関係者協議中	H26～	暫定整備実施 引き続き再整備に向け検討を進める	対策の検討、実施 再整備の検討	継続

◎	実施済
○	実施中
△	調整中

※ 今後関係課と調整が必要

基本方針2:多様な都市活動を支え、利用しやすい交通環境の構築	事業主体	庁内関係課	短期施策実施状況	具体的な実施内容	実施時期	備考	短期 (平成26年度～平成30年度)	中期 (平成31年度～平成35年度)	今後検討が必要な課題	
テーマ⑥:公共交通利用環境の改善										
施策10:バスの使いやすさとサービス向上に向けた整備(ハード面)										
10-1:ノンステップバスの導入促進	交通事業者	道路交通課	○	各交通事業者において随時導入	H26～	山間部の路線では導入不可	車両の入れ替えに応じて実施	→	継続	
10-2:ハイグレードバス停の整備	茨木市 交通事業者	建設管理課 道路交通課	△	都市計画道路等の整備に併せて可能性を検討	H26～	既存道路での設置は困難	可能性を検討	整備	今後、駅前広場の整備等に併せて実現性を検討	
施策11:バスの使いやすさとサービス向上に向けた整備(ソフト面)										
11-1:公共交通マップの作成・配布	茨木市 交通事業者	道路交通課	◎	H29年度作成		H30年4月～配布	作成・配布	→	配布継続	
11-2:総合案内板の設置	茨木市 交通事業者	道路交通課	○	H26年度:JR茨木駅設置 H29年度:JR総持寺駅設置			設置	→	継続	
11-3:バスロケーションシステムの導入促進	交通事業者	道路交通課	◎	H26年度:京阪バス、H28年度:近鉄バス、 H29年度:阪急バス導入	H26～		導入	→	事業完了	
11-4:交通系ICカードの導入促進	交通事業者	道路交通課	◎	平成26年度に近鉄バスが導入し3社全て導入済	H26		導入	→	事業完了	
11-5:乗り継ぎ運賃の値下げ	茨木市 交通事業者	都市政策課 道路交通課	△※	適宜、乗り継ぎ運賃値下げ検討会議の開催	H26～		改善案を検討	社会実験	本格導入判断	施策の廃止、もしくは代替施策の検討が必要
11-6:バス停までの移動支援についての検討	茨木市 市民 NPO法人等	道路交通課 福祉政策課 障害福祉課 高齢者支援課 市民協働推進課	○※	目的地までの移動支援(ガイドヘルプ)の提供(民間委託) →H30年度:報酬単価を引き上げ、新規事業者の参入等を促進 山間部を中心に、住民主体の買物支援サービス創出を検討	H26～ H28～	関係各課の調整会議が必要 行政だけでは展開できない課題が多い 民間との連携、協働が必要	対策を検討	再整備	H29年度より、関係課が集まり、情報交換を開始。継続的な取組や地域の推進力に絡めた検討が必要。	
テーマ⑦:自動車交通の円滑化										
施策12:新名神高速道路(茨木IC(仮称))へのアクセス道路整備	道路管理者(府)	北部整備推進課	○	茨木千提寺IC～茨木摂津線の整備(H29年度完了) 茨木摂津線～茨木亀岡線区間の整備(H31年秋頃)	H26～		(都)大岩線の整備(新名神高速道路の供用に合わせて整備)	→	継続	
施策13:(都)茨木松ヶ本線、(都)西中条奈良線等の都市計画道路の整備	茨木市 道路管理者(府)	道路交通課	○	(都)茨木松ヶ本線の整備 (都)西中条奈良線の整備 (都)山麓線等の整備	H26～ H26 H26～		(都)茨木松ヶ本線の整備 (都)西中条奈良線の整備 他の都市計画道路の整備	→	事業完了 事業完了 継続	
施策14:環状道路の整備検討	茨木市 道路管理者(府)	都市政策課 道路交通課	○	(都)茨木寝屋川線整備に向けて大阪府と継続協議	H26～		整備に向けた協議	→	継続	
施策15:渋滞が発生する交差点での渋滞対策	道路管理者(国、府)	道路交通課 市街地新生課	○	西河原交差点改良について、国、大阪府、地権者と継続協議	H26～		対策を検討し、整備	→	継続	
施策16:送迎バス発着場の設置検討	茨木市	都市政策課 道路交通課	◎	イオン茨木北側にバス停を整備	H29		対策を検討	再整備	事業完了	
基本方針3:まちの魅力を高める交通環境の構築										
テーマ⑧:中心部での回遊性の高い空間の創出										
施策17:歩行スペースの拡大、自転車と歩行者の分離を目的とした道路空間の再配分の検討	茨木市 道路管理者(府) 市民 電力会社等	都市政策課 道路交通課	○	無電柱化の推進等によるオープンスペースの確保 法定外標示による歩行者と自転車の分離	H26～ H26～		景観計画に基づく民有地のオープンスペースの確保 無電柱化、自転車と歩行者の分離を検討	→	継続 継続	
施策18:中心市街地の活力創出に向けたJR茨木駅～阪急茨木駅間の一方通行化	茨木市	都市政策課 道路交通課	○	一方通行化シミュレーション映像を作成(H26年度) 出前講座の開催などにより、市民への周知を実施	H26～		影響整理、関係者との協議	→	都市計画道路の整備と一方通行化の影響の調査が必要	

◎	実施済
○	実施中
△	調整中

※ 今後関係課と調整が必要

	事業主体	庁内関係課	短期施策 実施状況	具体的な実施内容	実施時期	備考	短期 (平成26年度～平成30年度)	中期 (平成31年度～平成35年度)	今後検討が必要な課題
基本方針3:まちの魅力を高める交通環境の構築									
テーマ⑨:利用者マナー・意識の向上									
施策19:モビリティマネジメントの推進									
19-1:モビリティマネジメントの推進	茨木市 大阪府 交通事業者 市民	環境政策課	○	公共交通やコミュニティサイクル利用促進に関する啓発	H26～		対策を検討し、実施を継続	----->	継続
		道路交通課					----->		
	19-2:電気自動車等の低公害車の普及促進	茨木市 市民	環境政策課	○	公用車へのエコカー導入促進、エコカーの展示会の実施、 低公害車等に係る国の補助事業の情報提供	H26～		公用車への導入、市民への広報	----->
建設管理課			電気自動車用充電スタンド装置を1機設置					H29～	
19-3:電気自動車等のカーシェアリングの導入促進	茨木市 民間事業者	環境政策課 道路交通課	○	カーシェアリングについての情報提供	H26～		----->	----->	継続
施策20:歩行者・自転車・自動車利用者の交通ルール・マナーの啓発	茨木市 交通事業者 道路管理者(国・府) 市民	道路交通課	○	交通安全教室、自転車マナーアップ運動や高校生の自転車 免許証講習会を実施	H25～		自転車等への啓発活動を継続	----->	継続
							歩行者、自動車利用者への啓発・周知活動を検討し、実施	----->	